



2026 年 9 月 18 日

各 位

会 社 名	ポ ー ル ト ウ ウ イ ン ホ ー ル デ ィ ン グ ス 株 式 会 社
代表者名	代表取締役社長 橘 鉄 平 (コード番号：3657 東証プライム)
問合せ先	取締役 CFO 山 内 城 治 (Email：ir@ptw.inc)

当社連結子会社による実証実験の進捗に関するお知らせ ～次世代スマート眼鏡を用いた鑑賞サポートの有効性を確認、社会実装に向け前進～

当社の連結子会社である Palabra 株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：山上 庄子、以下「Palabra」）は、株式会社 jig.jp（本社：福井県鯖江市、東証グロース：5244、代表取締役社長：川股 将、以下「jig.jp 社」）と Cellid 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 CEO：白神 賢）が共同開発する次世代スマート眼鏡（AR グラス）「SABERA（サベラ）」を用いた鑑賞サポートを実施したことをお知らせいたします。

当社は、2026 年 6 月 1 日付「当社連結子会社による実証実験の開始に関するお知らせ」において、次世代スマート眼鏡を用いたバリアフリー字幕の共同実証実験を開始した旨を公表しております。

Palabra が提供する舞台向けのリアルタイム字幕配信システム「UDCast LIVE」を活用した「SABERA」による字幕提供は、8 月初旬に上演されたブロードウェイミュージカル『ピーター・パン』（主催・企画制作：株式会社ホリプロ）の手話付き公演において実現いたしました。舞台・手話・字幕をひとつの視界で確認できるため、従来のタブレット端末による字幕提供に比べて視線移動の負担が軽減され、観劇体験の新たな選択肢として好評をいただいております。

機能性の向上や充実したユースケースの開発を通じて、スマート眼鏡市場は 2025 年から年平均 19.1%の成長率の下、2035 年には 1,153 億米ドルに到達すると予測※されています。2026 年 6 月に jig.jp 社は、リアルタイム音声 AI 分野で世界トップレベルの技術力を有する Kotoba Technologies, Inc 社との間で、高品質なリアルタイム翻訳機能の実装を目指す戦略的パートナーシップを締結しました。「SABERA」にも、鑑賞サポートに用いられるテレプロンプト機能に留まらず、様々なユーザーを想定した機能が実装される予定です。

※Future Market Insights “Augmented Reality Glasses Market Size and Share Forecast Outlook 2025 to 2035”

当社は、身体機能を補完するデバイスや AI 技術の進化により、障害の有無を問わず高品質な文化芸術を享受できる環境整備が進む中、アクセシビリティ市場は社会的意義のみならず持続的な成長が期待される市場へ発展していると認識しております。こうした市場環境の変化を成長機会として捉え、サービス価値の向上と活用領域の拡大を通じて、新たな事業機会の創出及び企業価値の向上に取り組んでまいります。

この度の鑑賞サポートの詳細については、添付資料をご参照ください。

- 舞台・手話・字幕をひとつの視界に収める、新しい観劇体験を
ブロードウェイミュージカル『ピーター・パン』手話付き公演にて、手話演者×スマート眼鏡による鑑賞サポートを実施

以 上

Palabra jig.jp cellid HORI★PRO

舞台・手話・字幕をひとつの視界に収める、新しい観劇体験を
ブロードウェイミュージカル『ピーター・パン』手話付き公演にて、
手話演者×スマート眼鏡による鑑賞サポートを実施

Palabra 株式会社、株式会社 jig.jp、Cellid 株式会社、株式会社ホリプロの4社は、2026年8月2日（日）・3日（月）、に東京国際フォーラム ホールCにて上演された青山メインランドファンタジースペシャル ブロードウェイミュージカル『ピーター・パン』（主催・企画制作 株式会社ホリプロ）の手話付き公演において、これまで提供してきた「UDCast LIVE」（Palabra 株式会社）による字幕サポートの新たな選択肢として、スマート眼鏡を活用した字幕サポートを実施いたしました。

本公演では、「UDCast LIVE」システムを用いた従来のタブレット端末による字幕提供に加え、一部のお客様へスマート眼鏡「SABERA」（株式会社 jig.jp / Cellid 株式会社）での字幕提供を実際にご体験いただきました。手話演者・那須映里氏による手話と字幕サポートを組み合わせた本公演は、誰もが舞台を楽しむための新たな観劇スタイルを提案する先駆的な取り組みでもあります。さらにスマート眼鏡の活用により、視線を舞台から落とすことなく、手話・字幕・舞台を同時に視界に収められる新たな観劇体験をお届けしました。

また当日は、デフバスケットボールプレイヤーの丸山香織氏、デフラグビープレイヤーの大塚貴之氏、聴覚障害のあるゲストを招き、スマート眼鏡を活用した鑑賞サポートをご体験いただきました。公演終了後の取材会およびアンケートでは、当日の鑑賞体験や、手話と字幕がもたらす相乗効果について好評の声が寄せられました。



スマート眼鏡を体験する
大塚選手（左）、丸山選手（右）



スマート眼鏡を体験する
廣川氏（左）、松森氏（右）



『ピーター・パン』本編より
（撮影：渡部孝弘）

■ 取り組みの背景

舞台分野のバリアフリー化が進む中、手話通訳や字幕タブレットの貸出など鑑賞サポートが普及しつつあります。一方で、従来のタブレットでの字幕表示では「手元と舞台を頻繁に行き来するため目が疲れやすい」「役者の表情や演出を見逃してしまう」といった課題もありました。

そこで本公演では、自身もろう者であり手話演者として活躍する那須映里氏による「演出と一体化した手話表現」に加え、スマート眼鏡を導入。スマート眼鏡のグラス上に字幕が表示されるため、観客は「舞台・手話・字幕」を同じ視界に収めることができ、ストレスなく楽しむことが可能となりました。



手話演者・那須映里氏による
舞台手話の様子
(撮影 渡部孝弘)



従来のタブレットでの字幕表示の様子
(「UDCast LIVE」システムを使用)

■ 当日のゲストの声（取材会より）

公演終了後の取材会では、デフアスリートの丸山香織選手、大塚貴之選手、文化芸術分野のバリアフリーサポートに造詣の深い廣川麻子氏、松森果林氏、そして手話演者の那須映里氏が集まり、実際の使い心地や作品の感想について意見が交わされました。

【体験されたゲスト（ろう者・難聴者）の感想】

- 丸山香織 氏（デフバスケットボールプレイヤー）
「眼鏡の軽さ、フィット感が特に良かったです。家でよくバスケの動画を見るのですが、字幕が無いと見るのをやめようかな？と思うことがあります。やっぱり字幕があると、あ、こういうことだったんだ！とポイントを掴むことができますね」
- 大塚貴之 氏（デフラグビープレイヤー）
「視線移動を抑えて鑑賞できるところが良かったです。手話を主に使って生活している方にとっては、今回のように手話がついている方がよいと思いますし、文字を中心に情報を得ている方にとっては、字幕をスマート眼鏡で見られると便利だと思います。手話と字幕のどちらもあるのは良いと思いました」
- 廣川麻子 氏（特定非営利活動法人シアター・アクセシビリティ・ネットワーク（TA-net）理事長）
「昨年も、『ピーター・パン』の手話付き公演を観ていたのですが、今回はスマート眼鏡もあったことでより舞台に没入して鑑賞することができました。那須さんのリズミカルな動きと字幕の歌詞を同時に見ることができ、音楽だけのシーンも心から楽しめました」
- 松森果林 氏（聞こえる世界と聞こえない世界をつなぐユニバーサルデザインアドバイザー）
「今回のスマート眼鏡は舞台との親和性がすごく高いなと思いました。自分が視線を動かすと、その方向に字幕もついてきてくれる。字幕操作のアプリの使い方もすごく分かりやすかったです。また、字幕と手話が両方あることで、感情がより伝わってきて楽しむことができました」

【手話演者コメント】

● 那須映里 氏（手話演者）

「今回は『舞台との一体感』をテーマに取り組みました。皆さんから楽しかったという声をいただき安心しました。私もスマート眼鏡を少し体験させてもらったのですが、こんな風に見えるんだ！と驚きました。『ピーター・パン』での取り組みがモデルケースとなり、他の多くの演劇作品にも手話や情報保障が当たり前になっていくことを願っています」



手話演者・那須氏とゲスト4名が語り合う様子

■ 今後の展望

今後は、様々なステージコンテンツやイベントなどスマート眼鏡を活用した字幕サポートの提供を目指してまいります。従来のタブレットも合わせて、眼鏡と選べる環境を整えることで、より多くの方が自分に合った方法で舞台を楽しめるよう取り組んでまいります。

また、映画の字幕・音声ガイド配信アプリ「UDCast MOVIE」においても、スマート眼鏡で字幕を見られる形での提供を目指しています。舞台だけでなく映画・イベント・施設などの様々なシーンにも活用を広げ、文化芸術を楽しむための選択肢を増やしていきます。

【UDCast LIVE とは】

「UDCast LIVE」は、Palabra 株式会社が提供する舞台向けのリアルタイム字幕配信システムです。これまでに延べ 100 作品以上の舞台公演で活用されており、劇場への常設機材としての導入実績もあります。

ローカルネットワークを使用するため、インターネット環境を必要とせず、各端末へ安定して字幕を配信することが可能です。また、最大 5 チャンネルを同時に配信でき、日本語字幕に加えて、多言語字幕の配信にも対応しています。

<https://udcast.net/service/#mainservice>

【SABERA とは】

SABERA は、株式会社 jig.jp が展開する、日本発の AR グラス（スマート眼鏡）ブランドです。眼鏡の産地・鯖江（SABAE）と新たな時代（ERA）を掛け合わせた名称のもと誕生しました。ソフトウェア企業である当社の開発力・UX 設計力と、鯖江の老舗眼鏡メーカーである株式会社ポストクラブのデザイン力、Cellid 株式会社の AR 光学技術を融合し、「日常で使える AR グラス」の実現を目指しています。ディスプレイを搭載しながらも、従来の眼鏡の延長線で利用できる自然な装着感と外観を追求し、これまでにない情報体験を提供します。

引用元：https://www.jig.jp/news/press/20260413_01

■ 会社概要

Palabra 株式会社 (<https://palabra-i.co.jp/>)

所在地：東京都新宿区西新宿 2-4-1 新宿 NS ビル 14F

設立日：1960 年 3 月 4 日

代表者：代表取締役社長 山上 庄子

事業内容：日本語字幕・多言語字幕・音声ガイド・手話映像 制作/アプリ「UDCast」の開発・運営/映像制作・編集 研修事業/映像のバリアフリー化、および上映等のコンサルティング業務

株式会社 jig.jp (<https://www.jig.jp/>)

所在地：東京都渋谷区桜丘町 1 番 1 号 渋谷サクラステージ SHIBUYA タワー33F

設立日：2003 年 5 月

代表者：代表取締役社長 CEO 川股 将

事業内容：ライブ配信事業「ふわっち」、VTuber 事業、スマート眼鏡（AR グラス）事業、バーチャル音楽ライブ配信「topia」等

Cellid 株式会社 (<https://cellid.com/company>)

所在地：東京都港区六本木 4-8-6 パシフィックキャピタルプラザ 5F

設立日：2016 年 10 月 27 日

代表者：白神 賢

事業内容：空間認識エンジンおよび AR グラス用ディスプレイの開発・販売

株式会社ホリプロ (<https://www.horipro.co.jp/>)

所在地：東京都目黒区下目黒 1 丁目 2 番 5 号

設立日：1963 年 1 月 16 日

代表者：菅井 敦

事業内容：タレント等の養成・管理、各種興行の企画制作、番組や音楽ソフト・版權などの企画制作・販売、ならびにコンサート施設の経営。

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

Palabra 株式会社 広報担当

メールアドレス:info@palabra-i.co.jp